

高砂地下歩道について

(1) 整備概要

- ・事業主体：北海道
- ・H23. 10 着工、H25. 3 完成
- ・構造、雪対策、防犯対策

【構造】

全線ボックスカルバート構造。通路内全区間に照明設置。地上側壁面に明かり取り窓の設置。内壁は明るい白色系塗装。屈曲部にカーブミラーを設置。通路内には手すりを設置。車止め柵の設置。

【雪対策】

出入口及び階段部にロードヒーティングの設置し、鉄西線側は防雪壁の設置を検討。

【防犯対策】

防犯カメラ、防犯ブザーの設置。

(2) 6丁目踏切閉鎖に伴う地元説明会等の経緯

①H16. 1 江別の顔づくり事業市民説明会

※この時点では6丁目踏切閉鎖後は通行不可との説明。→地域住民から強い要望あり。

②H16. 4 6丁目踏切閉鎖説明会（意見交換会）

※対象：周辺自治会等 計 5, 800 戸

※江別高校アンケート調査実施（利用状況・動向調査）（H16. 2 計 720 名）

↓自転車・歩行者の通行方法代替案の検討

③H16. 8 連続立体交差事業説明会

※上記意見交換会の結果等を踏まえ、高砂地下歩道を整備し利便性を確保すると説明。

(↓以降、整備に関する説明会↓)

④H18. 8 連続立体交差事業説明会

※施工に関する意見・要望あり（防犯対策、雪対策、照明）

⑤H18. 12 連続立体交差事業説明会

※施工に関する意見・要望あり（防犯対策、雪対策、照明）

⑥H19. 2 鉄道高架事業説明会

※施工に関する意見・要望あり（防犯対策、雪対策、照明）

⑦H23. 7 高砂地下歩道工事説明会開催

※対象：周辺自治会役員 16名

※工法等の詳細の説明。



高砂地下歩道計画図

